

<Press Release>

2026年6月12日

株式会社Photosynth

”人手に依存しない自律型の物理空間”の創出を目指す Photosynthコーポレート・ビジョン動画を公開

株式会社Photosynth（本社：東京都港区、代表取締役社長：河瀬航大、以下フォトシンス）は、「人手に依存しない、自律型の物理空間で、社会を自由化する。」というビジョンを紹介する動画を公開しました。



<株式会社Photosynth ビジョン動画の概要>

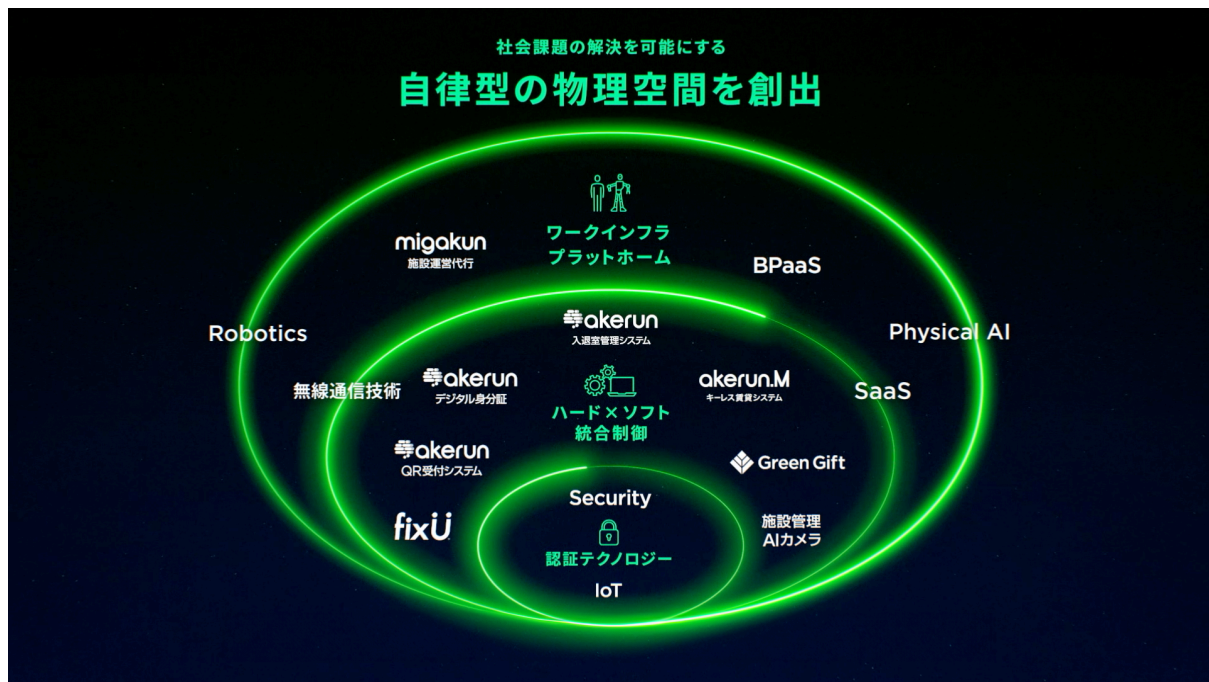
URL：<https://youtu.be/OXiHD9M6buU>

説明：株式会社Photosynthが掲げる「人手に依存しない、自律型の物理空間で、社会を自由化する。」というビジョンと、そのビジョンのもとで実現する”自律型の物理空間”による未来の姿をご紹介します。

フォトシンスは、日本の少子高齢化に伴う人手不足等の社会課題の解決を目指し、「人手に依存しない、自律型の物理空間で社会を自由化する。」というビジョンを策定しました。このビジョンのもと、Akerun、Migakun、fixUなどの各サービスを通じて、オフィス、住宅、商業施設、教育機関、医療機関、自治体などのあらゆる物理空間の管理や運営を、IoT、クラウド、フィジカルAIなどのテクノロジーの力で無人化・省人化することで、人手不足や物理的な業務に伴う様々な制約から企業や法人、さらに社会そのものを解放することを目指しています。

そして、このビジョン動画では、少子高齢化に伴う社会課題がもたらす影響と、フォトシンスが提供する”認証テクノロジー”、”ハードウェアからソフトウェアまでを網羅する統合制御技術”、さらに”物理空間における労働や作業を支援するギグワーカープラットフォームやフィジカルAI”などの「物理空間のためのテクノロジー」について紹介しています。

また、フォトシンスのビジョンやテクノロジーにより実現する、オフィス、住宅、小売店舗、ホテル、飲食店などの未来の姿を紹介しています。



フォトシンスでは、この「人手に依存しない、自律型の物理空間で社会を自由化する。」のビジョンのもと、これからも最先端テクノロジーの開発と社会実装を通じて、オフィス、住宅、商業施設、教育機関、医療機関、自治体などのあらゆる物理空間をテクノロジーで無人化・省人化し、人手に依存しない社会を実現することで、少子高齢化に伴う様々な課題の解決を支援していきます。

また、フォトシンスでは、このビジョン動画の公開に合わせて、株式会社Photosynthの公式YouTubeチャンネル「Photosynth Unlock TV」（フォトシンス アンロック TV）も開設しました。その第1弾のコンテンツとして、Google I/O 2026への現地参加レポート動画や、2025年12月期通期決算のご紹介動画などのコンテンツを公開しています。

<株式会社Photosynth 公式YouTubeチャンネルの概要>

チャンネル名： Photosynth フォトシンス Unlock TV

URL： https://www.youtube.com/@Photosynth_TV

説明： 株式会社Photosynthの公式Youtubeチャンネルです。企業情報、製品情報やソリューション、IR情報など、事業活動に関わる様々な情報を発信しています。

- Photosynthのビジョン動画 ([URL](#))
- 現地レポ：Google I/O 2026ー AIが変えるビジネスの未来 ([URL](#))
- 2025年12月期決算・中期経営計画 説明動画（ロング・バージョン） ([URL](#))
- 2025年12月期決算・中期経営計画 説明動画（ショート・バージョン） ([URL](#))

【株式会社Photosynth（フォトシンス）について】

「つながるモノづくりで感動体験を未来に組み込む」をミッションに掲げ、人手不足や労働力人口の減少などの社会課題の解決を目指して、既存のドアにスマートロックを後付け設置するだけで鍵をクラウド管理できる「Akerun入退室管理システム」をはじめとしたAkerunブランドのオフィス／住宅向けのクラウド型IoTサービスに加えて、様々な空間の管理運営の効率化を支援する施設運営BPaaSサービス「Migakun（ミガクン）」や無人化・省人化に特化したクラウド型顧客管理・決済システム「fixU（フィックスユー）」を子会社を通じて提供しています。オフィスや商業施設などあらゆる物理空間における人手不足の解消や無人化／省人化を実現する様々なサービスにより、規模を問わないあらゆる業種、業態の企業の課題解決を支援します。

<https://photosynth.co.jp/>

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社Photosynth

広報

pr@photosynth.co.jp